

令和7年 2月 18日

1 学年 新入生 保護者 様

吉備高原学園高等学校

学校でのタブレット端末の利用に関して

1. タブレット端末の導入背景・目的

近年、情報化やグローバル化といった社会的変化が、これまでにないスピードで起こっています。このように、急激に変化し、将来の予測が難しい社会においては、情報や情報技術を受け身で捉えるのではなく、主体的に選択し活用していく力が求められます。そんな子供たちにとって、スマホ、タブレット、PC 等の ICT 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げる場所である学校も、これまで以上に ICT を取り入れていく必要があります。そのため、吉備高原学園高等学校でも、1人1台のタブレット端末(Chromebook)を購入していただきます。

1人1台端末環境は、令和の時代における学校の「スタンダード」になっていくとされています。1人1台の端末と、様々な新しい授業用アプリケーションやコンテンツを利用し、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現を目指します。この新たな教育の技術革新は、様々な子供たちの可能性を大きく広げるものです。

2. タブレット端末(Chromebook)について

現在調整中です。3/20(木)に、お伝えさせていただきます。

Chromebook とは？

Google が開発したオペレーティングシステム「Chrome OS」を搭載したノートパソコンです。

<特徴>

- ・起動が早く、すぐに使用することが出来ます。
- ・セキュリティ機能が標準搭載されているため、安心・安全にご利用いただけます。
- ・机からの落下や屋外授業での使用に耐える堅牢性を備えています。
- ・長時間バッテリー駆動でご利用いただけます。
- ・他機種に比べて安価な端末価格です。

3. 購入代金について

端末代金 110,000 円程度（ライセンス費(3年間分)、フィルタリング費(3年間分)を含む)。一括振込。
別途、ICT 推進費として半期 15,000 円程度(通信費も含む)がかかります。
購入の有無など、詳細につきましては、入学入寮説明会(3/20(木))にてご案内します。

4. 保守運用について

- ・ 通常メーカー保証対象外としている破汚損、落下、水没、台風、水害、火災、落雷、紛失、盗難等による故障に対して無償での修理または交換の対応をいたします。
- ・ 修理回数は無制限となります。
回復修理を基本としますが、全損級の破損の場合、本体交換となります。交換修理の場合、モデルが変更になる可能性があります(同一機種が無い場合は同等モデルと交換)。また、再整備品となる可能性があります。
- ・ 以下については保証対象外となります。
 - ・ 故意と判断される故障や損傷
 - ・ バッテリー劣化による障害／故障
 - ・ バッテリー、AC アダプタ、付属品、アクセサリなど本体以外のパーツの故障、不具合
 - ・ お客様で実施可能な清掃、リカバリ、設定等で不具合が解消した場合
 - ・ 端末に保存してあるデータの破壊、消失
 - ・ 地震起因による水没、紛失、破汚損
- ・ 契約している通信回線は基本的に海外利用不可の設定になっていますが、国や地域により、通信が利用でき高額請求が発生する場合があります。海外で使用する場合は事前に学校に相談してください。

5. 情報モラルについて

情報リテラシーを高めることも重要ですが、ICT 教育で重要なことは、情報リテラシーと情報モラル、その両輪を学校と家庭が連携して高めていくことです。特に、情報モラルについては、生徒を守るためにも早い段階から意図的、計画的に育てていかなければなりません。ICT の利便性とともに、その危険性も学ぶことで、適切に使用すればどれほどの可能性があるか、それを日常の中で学んでいくことが、これからの時代を生きる生徒たちには必要です。

どんなことに気を付けていかなければいけないのか、ご家庭でも一緒に考えてみてください。

<参考>

・情報モラル学習サイト 等 (出典:文部科学省)

<https://www.mext.go.jp/moral/#/>



以上